



平成29年10月11日

伊勢原市協働事業完了報告書

伊勢原市長 殿

住 所 [REDACTED]
 団体名 伊勢原手作り甲冑隊
 代表者氏 山口 靖之

H28年12月28日付けで協働事業採択決定通知を受けた事業が完了しましたので、伊勢原市市民協働事業提案制度実施要綱第14条の規定により、関係書類を添えて次のとおり報告します。

1 協働事業の成果

協働事業名	手作り甲冑展示会・甲冑教室開催
事業費総額	380,000円
事業期間	自 H29年 3月27日 至 H29年10月 6日
実施場所	① 手作り甲冑展示会 伊勢原市中央公民館展示室 ② 甲冑教室 同上 美術工芸室
参加者数	① 380名（入場者）*前年450名 ② 20名（受講生）（指導員）延べ144名指導に当たる
事業実施内容及びその成果	① 【展示会】3月27～29日の3日間、会員手作り甲冑70領は昨年より5領増となり会場をほぼ埋め尽くす展示会となった。しかし入場者は前年より減小、これは三大新聞の報道有無の影響が大きい。来場者に積極的に説明に当たり好評でした。手作り甲冑教室希望者には、費用、期間、指導法など丁寧に説明した。 ② 【甲冑教室】29年度応募者12名と会員応募者8名加わり20名でスタート。全15回(日)教室開催の会場の確保を市が実施、計画推進に大変ありがたい事である。隊員指導員による、工程表、甲冑制作手引書、材料の購入等に沿って甲冑教室は進められ9月17日修了式をもって、全ての教室を完了。お陰様で新人12領の甲冑が完成した。早速観光道灌まつり武者行列に参加決定。9月24日には大神宮神幸祭パレードに甲冑隊の新戦力となる。 ○29甲冑展示会、甲冑教室実施報告書、新人甲冑作品集等別添

2 添付資料。

(1) 伊勢原市協働事業収支決算書（第8号様式） (2) 参加者アンケート結果

(2) 協働事業の実施に要した費用の収支決算表

第8号様式(第14条関係)

伊勢原市協働事業収支決算書

協働事業名	手作り甲冑展示会・甲冑教室開催
団 体 名	伊勢原手作り甲冑隊

収入の部

区 分	決 算 額 (円)	内 訳 (数量、単価等)
会 費	380,000	大人用19,000円x20名
収入合計額	380,000	

支出の部

区 分	決 算 額 (円)	内 訳 (数量、単価等)
甲冑材料費	334,806	厚紙11340 ウレタン、ボンド32,169 寒冷紗布8,880 威し紐他259,761 金具他1,389 ビニ袋4,662 内装3,653 わらじ紐4,698 生地他8,254
消耗品費	1,994	コピー代
助成費	43,200	指導員交通費助成11名(144回X300円)
支出合計額	380,000	

29 年度甲冑展示会記録写真 開催日 29,3,17,18,19. 3 日間



会場正面から右手 1/4(写真上段左)

子供に兜のサービス (写真下段左)

会場正面から左側 (写真上段右)

見学者に丁寧な説明 (写真下段右)



2 日目高山市長多忙の中、甲冑展示会場に米城さんが見学された後、居合わせた隊員と記念写真を撮りました。会場、杯に居並ぶ七〇頃の甲冑に日ごろの努力にお褒めを頂きました。』

29年度甲冑教室記録写真(1) 開講式29、4、9～29、9、17 全15回教室開催
(受講生) 新人12名 隊員8名 合計20名 会場中央公民館美術工芸室

開講式 市民協働課長土方様の挨拶



山口隊長開講挨拶・前に立つ指導委員



型取り転写作業



カット成型作業



ポンチ作業2500ヶ開ける



兜の内貼り合せ



草摺り紐組作業



銅の調整作業



29年度甲冑教室記録写真(2)

下着の着付け



わらじ作り



29年度甲冑教室修了式H29、9、17日 15時～中央公民館美術工芸室
出席者；新人12名、土方市民協働課長、山口隊長以下25名、全37名の出席。若林副隊長の司会で素晴らしい修了式を終える事が出来ました

加藤リーダーの発声で関の声



29甲冑教室修了式新人12名と来賓を中心に指導員、法螺貝隊、し



仏胴 近藤八重子



仏胴 笠間 早苗



桶川胴 古屋 洋二



仏胴 佐野 豊一



仏胴 瀬戸 浩規



前胴 藤本 アサ子



仏胴 中山 英之



前胴 三橋 香織



仏胴 清水 道也



仏胴 坂田 純一



仏胴 久保田 光弘



子供用 東爪 保



子供用 小川 栄子



仏胴 古屋 常男



桶川胴 加藤 弘

彦根藩は井伊の赤備えとしてしられ朱色で統一されている。藩主の兜には巨大な金箔押しの天衝き脇立が立てられている。

加藤さんはそれを巧みに表現し製作されています。(T I)

1 アンケート集約数 注；アンケート対象は新人応募者のみ

項 目	参加者数	回 答	未提出	合 計
結 果	12	10	2	12

2 質問項目

① 製作した甲冑の種類

種 類	仏 胴	子供用	前 胴	桶川胴
結 果	8	1	2	1

② あなたの年齢は

年 齢	59歳以下	60才台	70才台	
結 果	3	6	1	

③ 甲冑を作ろうとした動機

展示会を 見て	知人に勧め られ	甲冑隊の 活動見て	新聞や広報 見て	その他
3	1	2	4	0

④ 甲冑教室開催日全15回について

多 い	適 当	少 ない
0	8	2

⑤ 指導員の教え方

分かり良い	普 通	もっと丁寧に
8	1	1

⑥ 手作り甲冑の手引書について

好く活用した	余り見ない
9	1

⑦ 感想がありましたらお書き下さい。

○楽しかったです。

○最初は教えられるまま何を作っているか分からず心配でしたが、指導員の方々のお蔭で出来上がり、大変お世話になりました。

○大変楽し一時を過ごすが出来ました。

○指導員の方々にご迷惑ばかりおかけしましたが、無事出来上がりとてもうれしいです。

○自分の希望に近い甲冑が出来て嬉しいです。

○家では手引書が頼りでした。

○新鮮でとても楽しかったです。今後ともよろしくお願い致します。

○心温まるご指導を賜り、まことに有り難う御座いました。

11 ■アンケート調査時間が少なく申し訳ありませんでした。

手作り甲冑展示会・甲冑教室 事業評価シート

段階	評価項目
準備段階	1. 協働が開始された段階はいつからか ☒企画の段階から ☐実施段階から ☐その他 () 2. 協働の呼びかけはどちらからか ☒市民活動団体 ☐市 ☐その他 () 3. 協働で行う意義は明確だったか ☒はい ☐いいえ 意義 [] 4. 事業の目的は明確だったか ☒はい ☐いいえ 目的 [甲冑隊の活性化]] 5. 事業の目標(何がどのような状態になることを意図しているか)は明確だったか ☒はい ☐いいえ 目標 [伊勢原市のPR]] 6. 相互理解は十分だったか ☒はい ☐いいえ 理由 []
実施段階	7. 協定書作成にあたって十分協議したか ☒はい ☐いいえ 理由 [] 8. 事業運営上の役割分担は適切だったか ☒はい ☐いいえ 理由 [] 9. 進捗状況や情報を共有できたか ☒はい ☐いいえ 理由 [] 10. 実施プロセスの記録は残せたか ☒はい ☐いいえ 理由 [] 11. 互いの特性を活かすことができたか ☒はい ☐いいえ 理由 []
終了後の段階	12. 事業内容の報告を作り、公開できたか ☒はい ☐いいえ 理由 [] 13. 目的・目標は達成できたか ☒はい ☐いいえ 理由 [] 14. 今後の課題と改善策を話し合ったか ☒はい ☐いいえ 理由 [参加者への周知方法]] 15. 総合的に見て事業に対する満足度は 【 5 ④ 3 2 1 】 理由 [] 16. その他、気づいた点